

令和6年度現職退職校長会

研究協議会発表

「幼保小中一貫教育推進による生きる力の育成」  
～幼保小中の交流・連携と一貫教育による授業改善～

草加市立新田中学校  
校長 遠藤 淳一

# 草加市立新田中学校



創立 昭和55年4月1日  
県内で最初のベアスクールとして創立

学級数	通常学級	1年生	4学級
		2年生	4学級
		3年生	4学級
	特別支援学級		3学級
			計 15学級

生徒数	1年生	145人
	2年生	132人
	3年生	129人
	特別支援学級	15人
		計 421人



## 新田中学校区 幼保小中一貫で目指す子ども像 自ら学び、心豊かに、たくましく生きる新田中生15歳の姿 自ら学び(探求心)、心豊かに(共生心)、たくましく(自律心)

### 学校教育目標

(徳)豊かな心と  
(知)学ぶ意欲を持ち  
(体)広い世界でたくましく生きる生徒

### 学校経営方針

「信頼」と「和」に基づいた生きる力を育てる教育の実現

- ・知、徳、体の調和のとれた人間の育成
- ・生徒、保護者、地域との信頼関係の構築
- ・安心、安全な学校づくり
- ・基本的な生活習慣の育成

第四次草加市教育振興基本計画（令和6年度～令和9年度）

基本理念 「生きる力を共に教え育てる草加の教育」

**目指す「草加っ子」**

- 自己肯定感
- 自己有用感
- 他者理解

**心豊かな「草加っ子」**

**自ら学ぶ「草加っ子」**

**たくましく生きる「草加っ子」**

**草加っ子の基礎・基本**  
～笑顔がややく草加っ子～

自分のよさを大切にします 変遷を認め大切にします

「自分の考えを持つ」「伝える」「聴く」

「持続可能な社会の創り手」

「他者と協力を」「コミュニケーションを行う」

「コミュニケーションを行う」

「コミュニケーションを行う」

第四次草加市教育振興基本計画「笑顔がややく草加教育プラン」施策体系図

基本理念	基本構成	基本目標	施策	
生きる力を共に教え育てる草加の教育	子ども教育 「自ら学び、心豊かに、たくましく生きる草加っ子の育成」	1 一人ひとりを大切に育てる幼保小中を一貫した教育の推進	1-1 子ども教育の連携の推進	
			1-2 自ら学ぶ「草加っ子」の育成	
			1-3 心豊かな「草加っ子」の育成	
			1-4 たたくましく生きる「草加っ子」の育成	
			1-5 多様なニーズに対応した教育と支援の充実	
			1-6 草加っ子の学びを支える教職員力の向上	
		2 学校・家庭・地域の連携・協働の推進	2-1 地域とともにある学校づくりの推進	
			2-2 家庭教育への支援	
			3 教育環境の整備・充実	
		3 教育環境の整備・充実	3-1 安心安全な学校教育施設の整備・充実	
			3-2 学習環境の整備・充実	
			4-1 生涯を通じた多様な学習機会の充実	
			4-2 公民館・文化センターの整備と生涯学習機会の充実	
		II 生涯学習 「学びを通して生きる力を育む生涯学習社会の推進」	4 学びの成果が発揮される生涯学習の推進	4-3 文化遺産の発掘・保存・活用、計画的、継続的な取組の推進
				4-4 読書や学びを支え市民に役立つ図書館サービスの充実
III 人材教育 「人材を身量し合う教育の推進」	5 人材教育の推進			5-1 学校人材教育の推進
				5-2 社会人材教育の推進

1 現状と課題

(1) 生徒

- 活発な発言が多いが、無秩序になりがち。
- 特に1年生は授業規律を身に付けさせるのが難しい。
- 意欲はあるが学習が身に付かないため、学力は年々低下してきている。
- 家庭学習の習慣がない。
- 学力を向上させるためには、特別活動や道徳とも合わせて、集団生活・自己肯定感・自己有用感・他者理解を身に付けさせる指導が必要。

(2) 教員

- 教材研究を熱心に行う教員が多い。
- ICTを活用して工夫した授業が多い。
- 学力向上を目指した意図的な学習計画・学習活動が展開されてない。
- 教科会を充実させ、授業改善・学力向上を図る必要がある。
- 義務教育9年間の課程を見据え、各学年の1年間で身に付けさせる学習内容を理解して指導しなければならない。



### (3) 保護者・地域

- ・保護者それぞれの価値観を学校に求める家庭が多く、学校との連携が図りにくい。
- ・結果（成績や評価）への関心は高いが、学校での学習・生活への指導はなかなか理解を得られず、協力体制が構築されにくい。  
（家庭の教育力の低下は否めない）
- ・生徒への指導と合わせて保護者への指導も必要である。

## 2 令和6年度の研修の柱

（幼保小中一貫教育を通して）

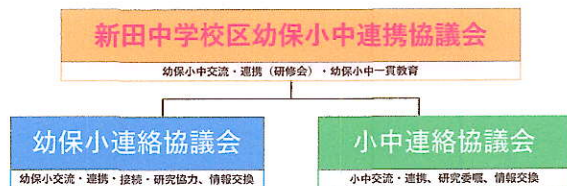
- ① 学力向上を目指した教員の授業改善
- ② 生徒の自己肯定感・自己有用感・他者理解の育成
- ③ 家庭教育力の向上

## 3 全体構想

(1) 第四次草加市教育振興基本計画（令和6年度～令和9年度）

- 目指す『草加っ子』
- 草加っ子の基礎・基本

(2) 新田中学校区全体構成



## 4 実践

(1) 教員の授業改善

① 小中相互授業参観

- ・児童生徒の実態把握（情報交換）



- ・各教科を「授業展開」「改善点」の視点で  
小中相互授業参観



(小学校教員が中学校へ)

- ・各教科を「授業展開」「改善点」の視点で  
小中相互授業参観



(中学校教員が小学校へ)

## ②合同研修会

- ・「学力向上」「授業改善」の取り組み協議



小中合同での研究協議（教科）

- ・幼保小中一貫標準カリキュラム（各教科）の確認





### ・「授業の5か条」による授業展開

**生きる力の育成**  
知識の習得 思考力 判断力 表現力等 学びに向かう力 人間性等

**追加っ子の学びを育める授業の5か条**  
～主科時・対面時での追加っ子の授業展開に向けて～

追加っ子の学びを育める授業の5か条

- 追加っ子の学びを育める授業の5か条
- 追加っ子の学びを育める授業の5か条
- 追加っ子の学びを育める授業の5か条
- 追加っ子の学びを育める授業の5か条
- 追加っ子の学びを育める授業の5か条

学校・家庭・地域で共に育てる子どもたちの力

生活 学習 心身の健康 社会性

新田中学校

### ・「3ノーデー」「家庭学習のすすめ」

**ノーテレビ** 1学期 1/5/31 2/7/2  
2学期 3/10/29 4/11/29  
3学期 5/2/28

**ノーゲーム**

**ノースマホ**

「ノーテレビ・ノーゲーム・ノースマホ」  
新田中学校区幼保小中一貫教育の取組

テレビより 子どもの勉強 見届ける  
ゲームより 家族みんなで 本を読む  
スマホより 家族みんな 会話を

## 家庭学習

のすすめ  
～家庭と学校との学びをつなぐ～

家庭学習で確かな学力を身に付けるためには…

- 時間を確保する**
- 早寝・早起きをする
  - 朝ごはんを食べる
  - 本・新聞を読む
- 質を高める**
- 整理整頓とんをする
  - 目標を立てる
  - 宿題・復習・予習をする



### 家庭学習の時間を確保する

**早寝・早起きをする**

● 朝起きる習慣を身に付け、学校生活にむけて活動的になるようしましょう。

**睡眠の目安**  
小学生…9時間  
中学生…8時間

**朝ごはんを食べる**

● 朝食をきちんと食べる習慣を身につけよう。  
● 食事の時間など、家族とともに過ごす時間を大切にしましょう。

**本・新聞を読む**

● 親子で読書をする時間をとりましょう。  
● 家族で新聞記事やニュースなどを読み取って、会話をする時間をとりましょう。

- 語学力
- 創造力
- 共感性
- 社会への関心
- 学んでいることの社会的意義

### 家庭学習の質を高める

**学習する場の整理整頓とんをする**

● 机の上を片付け、教科書やノートなど必要なものを整理して、学習しやすい環境を整えよう。

**計画を立てる**

● 家庭学習の計画を立てる

**授業に積極的に取り組む**

**実行・評価・振り返り・復習をする**

**目標・学習の自立学習をする**

### 保護者の方の役割

● 家庭学習の習慣を身に付ける

● 学習の環境を整える

● 学習の計画を立てる

● 授業に積極的に取り組む

● 実行・評価・振り返り・復習をする

● 目標・学習の自立学習をする

### 国語の歴史に学ぶよい教育

● 国語の歴史を学ぶ

● 国語の歴史を学ぶ

・各校での「教科会」「相互授業参観」  
「授業実践」  
(～1月)



教科会



(相互授業参観)



(授業実践)

・授業実践報告、及び、次年度に向けたまとめ  
(2月)

③合同講演会 (教員全員参加)

- ・令和5年度「子どもの行動の捉え方と対応の仕方」  
みつまた子ども発達支援センター フレア 長原 順子 様
- ・令和6年度「自己理解と他者理解の向上を目指し、よりよい人間関係を築くためのSST」  
埼玉県立大学作業療法学科 准教授 柴田 貴美子 様



(2) 生徒の自己肯定感・自己有用感・他者理解の育成

・特別活動での指導

生徒会活動……いじめ撲滅サミット (小中合同)





生徒会活動……能登地震義援金活動（小中合同）



学校行事……避難訓練（小中合同引き渡し訓練）



学校行事……小中合唱交流（小中合同）

11月6日（水）【新田小学校】



11月7日（木）【長栄小学校】



学校行事……地域清掃（小中合同）12月予定

学校行事……環境美化活動（小中合同）3月予定

（3）家庭の教育力の向上

・合同講演会（地域・保護者対象）

令和5年度「子どもの健康と排泄に関すること」  
日本トイレ研究所 代表理事 加藤 篤 様

令和6年度「子どもたちのレジリエンス（心の回復力）  
を高め、一人ひとりの個性を伸ばすためには」  
立教大学 副総長 大石 幸二 様

※11月20日（水）開催予定

#### (4) その他

##### 学校運営協議会

- ①第1回 【新田中学校】 4月4日(木)
  - ・学校経営案 ・職員組織等 ・年間行事計画
  - ・生徒指導課題 ・協議 ・質疑応答
- ②第2回 【小中合同】 10月21日(月)
  - ・各校から前期活動報告 ・質疑応答 ・情報交換



- ③第3回 【新田中学校】 12月13日(金) 予定
  - ・経営、運営の進捗状況報告
  - ・生徒指導報告 ・協議 ・質疑応答
- ④第4回 【新田中学校】 3月5日(水) 予定
  - ・学校評価結果報告 ・経営、運営のまとめ
  - ・次年度の課題 ・協議 ・質疑応答

## 5 成果と課題

### (1) 成果

- ①授業に集中する生徒が徐々に増えてきている。  
(学期末の振り返りより)
- ②落ち着いた学校生活・学級の活動が見られるようになっている。  
(問題行動等への指導が減少してきている)
- ③教科会等の、授業改善を中心とした情報交換の姿勢が多く見られるようになった。

- ④第四次草加市教育振興基本計画を念頭に置き、あらためて「目指す『草加っ子』」「草加っ子の基礎・基本」の指導、「授業の5か条」による授業展開を工夫する姿勢が見られるようになってきた。
- ⑤学力向上の成果はまだはっきりとは見えないが、今年度の指導が令和6年度末の「市学調」、また、来年度の「全国学調」「県学調」に表れることを期待したい。



(2) 課題

①学力向上の基盤となる「学級」の質を高めることで学習環境を整える。

(特別活動の工夫)

②教員の更なる資質能力の向上。

- ・授業力の向上。
- ・教育公務員としての意識改革。

③発達支持的生徒指導の充実。

- ・「自己肯定感」「自己有用感」「他者理解」の向上には不可欠。

④家庭との協力体制の構築。

- ・家庭学習を充実させる環境の確立。
- ・更なる家庭教育力の向上。